

2021年度日本摂食嚥下リハビリテーション認定士資格更新猶予のお知らせ

COVID-19 拡大のために 2020 年の JSDR 学術大会が 2021 年に延期されました。他学会等についても開催中止、延期などが多いため、2021 年に認定士資格更新予定の方の中で、更新に必要な「5 年間に 200 単位以上」を満たすことができない場合には、認定士資格更新に関する規程第 10 条を適用して、認定期間について 1 年間の猶予を行います。一方、既に 200 単位以上を取得されている方につきましては、通常通りの日程で認定士資格更新を行います。

今回、COVID-19 拡大のために猶予希望の方に対しては、規程第 10 条の 2 にかかわらず、猶予料は不要とし、1 年間の猶予後に必要な単位数も前回更新後から 200 単位以上とします。

なお、通常の JSDR 学術大会参加は 40 単位の取得ですが、2021 年の第 26・27 回 JSDR 合同学術大会参加により 80 単位の取得が可能です。さらに、同時期に開催される第 2 回世界嚥下サミット(WDS)参加でも 40 単位取得可能であり、第 26・27 回 JSDR 合同学術大会と第 2 回 WDS の両方に参加される方は 120 単位取得可能になります。

また、認定資格更新に関連する学術集会の参加により通常は 10 単位取得可能ですが、該当する学会が本年度の開催を延期して来年度に合同開催を行う場合に限り、合同開催される学会参加により 20 単位取得が可能です。

日本摂食嚥下リハビリテーション学会 認定委員会